

2 月 22 日 : ウクライナ情勢の緊迫から VN 指数は反落

ウクライナ情勢の緊迫からこの日は世界同時株安となった。VN 指数も 0.49% 安の 1,503.47 ポイントで取引を終えた。

同指数は終日マイナス圏で推移した。朝方 26 ポイント安と大きく下げたが、大引けにかけて下げ幅を縮め、7 ポイント安で引けた。

ロイター通信によれば、ロシアのプーチン大統領はウクライナ東部の親ロシア派が支配する地域にロシア軍の派遣を指示した。戦争突入への危機感から世界の株式市場は下落、金価格は上昇した。

ホーチミン市場の売買代金は前日比 21% 増の 28 兆 2,400 億ドン（12 億 4,000 万米ドル）と 1 月 17 日以来の大きさとなった。

VN30 指数では採用銘柄のうち 19 銘柄が下落した。ペトロベトナムパワー（POW）は 3.3% 安とここ 1 週間の安値をつけた。

SSI 証券（SSI）、ベトジェットエア（VJC）はそれぞれ 2.2% 下げた。

ビンググループ（VIC）は 1.9% 安とおよそ一年ぶりの安値をつけた。

また VN 30 指数は 11 銘柄が上昇した。軍隊商業銀行（MBB）は 5.4% 上昇し、最高値をつけた。石油価格の上昇を受けたペトロリメックス（PLX）は 3.5% 高と、3 ヶ月ぶりの高値をつけた。

外国人投資家はマーケットで合わせて 1,080 億ドンを売り越した。売り越し銘柄にはペトロリメックス（PLX）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）が含まれた。

HNX 指数は 1.49% 安、UPCoM 指数は 0.58% 安で取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。